

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 望海荘

作成日: 令和 4 年 7 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の確保と育成	年間計画に基づいて内部で行う研修の充実を図り、質の向上に向けて取り組んできたが、資格取得者の割合はまだ低く5年、10年先を見越した人材の確保と同時に資格取得を促していく。	短時間のパート職員を組み合わせる等、長い目でみた若い世代の人材確保に取り組み、資格取得を奨励し、ホーム全体の質の向上に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	昨年度はコロナ禍の中で全体での訓練実施は1回であったが、密を避けながらの訓練の在り方を検討し、職員への意識づけを行っていく。	全体での訓練だけにこだわらず、特に夜間帯を想定した避難訓練をグループホーム独自で繰り返し行い、職員一人ひとりが身につけられるよう取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。